

鹿児島生協病院における勤務医師の負担軽減計画(2022年度)

施設基準項目	施設基準が求める具体的な業務等 (※は必須項目)	新規・既設	計画	具体的な取り組み
医師と医療関係職種・医療関係職種と事務員等における役割分担	初診時の予診の実施 ※	既設	受付事務は所定用紙を患者記載後、電子カルテテンプレート入力し、看護師がトリアージを実施する	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	静脈採血等の実施 ※	既設	看護師による点滴ルートの確保、静脈注射・採血の実施	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	入院の説明の実施 ※	既設	入院決定時に看護師または事務が実施する	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	検査手順の説明の実施 ※	既設	検査決定時に看護師が患者に対して実施する	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	服薬指導 ※	既設	入院患者へ対して病棟配置薬剤師が実施する	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	持参薬の確認等	既設	薬剤師による持参薬の確認、鑑定業務を行う。	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	退院調整業務	既設	病棟ごとの退院支援看護師および退院支援MSWの配置	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	情報処理	既設	医師事務作業補助者による画像情報の取込およびCDの作成	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	文書作成支援	既設	医師事務作業補助者による退院時総括、文書作成および診断書作成業務の代行	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る 診断書作成システムを年度内に導入する
	学会・関係団体等に提出するデータ作成支援業務	既設	医師事務作業補助者によるデータ作成者の育成	医師指示によるデータ編集、各科NCD、整形JOANR、がん登録者の育成。上記を継続運営し必要に応じて改善を図る
病院勤務医の勤務体制等にかかる取り組み	勤務時間の具体的な把握	既設	タイムカードでの出退勤管理	タイムカード・勤務表にて適宜確認し、現状の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	勤務計画上、連続当直を行わない勤務体制の実施 ※	既設	現状の勤務計画において状態的な連続当直が行われていないか確認し、問題あれば検討	
	前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保(勤務間インターバル) ※	既設	前日の終業時刻と翌日の始業時刻を都度確認する	
	予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮 ※	既設	現状の予定手術前日の勤務に問題が無いか適宜チェックする	
	当直翌日の業務内容に対する配慮 ※	既設	現状の当直翌日の勤務に問題が無いか適宜チェックする	
その他	患者対応におけるトラブル対応	既設	防犯カメラの設置や掲示、夜間出入口のオートロック化、当直看護師長の指示のもと事務や夜間委託職員で対応し、医師は診療に専念できる体制を整備する	左記の計画を継続運営し、必要に応じて改善を図る
	特別な関係にある医療機関への外来診療支援単位の減少	既設	特別な関係にある医療機関と協議し診療単位の見直しを適宜すすめる。	非常勤医師等の採用をすすめ左記計画を継続運営し必要に応じて改善を図る